

だれでもできる 小さな世界の救いかた in おびら



参加無料
託児できます

令和4年2月19日(土) 13:20~

小平町文化交流センター 多目的ホール

「おびら」の暮らしをより良くするには？

「だれでもできる小さな世界の救いかた」とは、「世の中のことをちょっとまじめに考えてみる」機会を作るために、講師の猪股氏を中心となって江別市で発足した市民主体の勉強会チームです。“3人集まれば、世界は変えられる”と語る猪股氏。猪股氏自身、子育て中の母親であり、東日本大震災により福島県から北海道に移住し、知り合いがゼロの状態から、子連れで働けるカフェの立ち上げと運営、不登校の子どもをもつお母さん達の当事者会「バジルの会」の運営等をされています。今回は、様々な実践事例から皆さんの暮らしを良くするヒントをいただきます。

講師 猪股 美香 氏

(だれでもできる小さな世界の救い方<女子部>)

福島県出身、江別市大麻在住。日本大学法学部経済学科卒業後、広告代理店で企画営業職に従事。2011年、妊娠4ヶ月で北海道に移住し出産。江別市商店街でカフェを共同経営。2019年江別市議選挙に当選、現在に至る。



13:20 13:30

14:30

15:00

開会	講演(60分) 「だれでもできる小さな世界の救い方」の実践事例をお話いただきます。	ワークショップ体験 (30分) 参加者がプレゼンターとなり、様々な話題を提供しながら知恵を出し合う勉強会の体験をします。
----	----------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------

※途中参加、途中退室可能です。

対象: 子育て中の保護者、PTA、青年団体、子育て支援や社会教育関係者、家庭教育ナビゲーター等

申込み方法: 小平町文化交流センター もしくは QRコード

①氏名 ②所属 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥託児希望の有無

※託児を希望される方は、申込み時にお申し出ください。

※新型コロナウイルスのまん延状況や悪天候により、オンライン開催もしくは中止となる可能性があります



主催:北海道教育委員会(留萌教育局)・小平町教育委員会 共催:小平町子育て応援サークルまいあさうら
北海道教育委員会は、すべての保護者が安心して家庭教育を行うことができるよう、地域人材を中心としたチームで家庭教育を支援する「家庭教育支援チーム」の設置を推進しています。